

取扱いについて

施工の前に必ずお読みいただき、正しく施工してください。

■ 施工手順	
LJS型	〈洗濯機パン横引き用 VU/VP-50接続用〉
①トラップとの接続用カットパイプ(VP/VU50)を100mm以上の長さで用意します。	
②エバフレキLJS型の両端に付属のバンドを締め付けない状態で差し込んでおきます。	
③カットパイプ・エバフレキLJS型のそれぞれ両面の接続部(それぞれ40mm以上)に塩ビ管用接着剤をムラなく塗布し、速やかにしっかりと奥まで差し込み、付属のバンドを嵌合部中央に位置し、管が変形しないように注意し、しっかりと締め付けます。	
④同様の方法で排水側配管とエバフレキLJS型も接着し、管が変形しないように注意し、速やかにバンドを締め付けます。	
⑤最後に、接着用パイプとトラップの接続部両面に塩ビ管用接着剤を塗布し、しっかりと奥まで差し込みます。	
LJH型	〈洗濯機パン横引き用 VU/VP-50接続用〉
①排水側塩ビ管と、エバフレキLJH型の硬質ソケット部のそれぞれ両面の接続部(各々25mm)に塩ビ管用接着剤をジャバラ部に付着しないようムラなく塗布し、速やかにしっかりと差し込みます。	
②次にトラップ側接続部は40mm以上、エバフレキLJH型の差込部は管端より25mm程度に塩ビ管用接着剤をジャバラ部に付着しないようムラなく塗布し、しっかりと差し込みます。	
③施工後は24時間以上放置し、接着部が十分に乾いてから、使用してください。	
LFK型	〈洗濯機パン縦引き用〉
①インナーに三角パッキンが均一に挿入されていることを確認してください。	
②袋ナットを排水口ネジ部に締めすぎないよう手で確実にねじ込んでください。	
③ホース下端を排水口に差し込み、防臭キャップの上側が床に密着するよう折り返してください。	

■ 使用温度条件	
LJH型	LJS型
LFK型	
0℃～50℃	

一般排水用(無圧排水)

ハイスイホース UH型 / 専用の接続パーツ

■ 使用前のご注意	■ 保管上のご注意
①EVUCブランド製品同士と組みあわせて使用することを前提として設計されています。 EVUCブランド部品と組み合わせてのご使用を推奨します。 あらかじめ、ご了承ください。	
②ハイスイホースUH型は排水専用です。圧力のかかる場所(給水およびバキューム)では使用できません。	
③ホースは環境温度、排水中の含有物質により性能、耐久性に大きく影響を受けます。	
④排水中に薬品、薬剤、アルカリ、油、塗料等が含まれている場合、ホースの材質硬化、膨張等の急速な変化が予想されるもの(P.61耐薬品性データ参照)については、ご使用は避けてください。特に毒性の強い薬品、危険性の高い薬品(高濃度酸、高濃度アルカリ等)の場合は、絶対に使用しないでください。	
⑤ホースは紫外線劣化により変色(黒色)、硬化、亀裂などが発生する場合がありますため、屋外でのご使用はお控えください。	
〈使用前の保管〉	
①ホースおよび部品は合成樹脂製のため、周囲温度が0℃～50℃以外の場所では保管しないで下さい。 ※夏場の炎天下、または高温の車内等に放置したりすると変形の原因になります。	
②直射日光が当たらない、湿度の低い冷暗所に保管してください。	
③チリ、ゴミがホースに入らないよう両端にキャップなどを接してください。	
④ホースを大量に積み上げたり、ホースの上に重量物を置かないでください。	
⑤極端に曲げた状態で保管しないでください。折れた箇所がないかご確認ください。	
〈使用後の保管〉	
①使用後は、内部の残留物を水洗い等で除去してください。	
②直射日光が当たらない、風通しのよい場所に保管してください。	

■ 使用時のご注意	■ 施工に関するご注意
①最小曲げ半径(ホース外径の3倍)以下に曲げてのご使用はホースの性能を低下させるため、最小曲げ半径以上でご使用ください。	
②取り付け部品付近で極端に曲げて使用しないでください。破損の原因となります。	
③ホースに衝撃を与えたり、引き摺ったり、車両や重量物の下敷きにならないように注意してください。	
④金属、コンクリートなどの固い物の角が当たる箇所及び、振動、屈曲等で他の物体と擦れる部分には、緩衝材、保護具等で保護し、ご使用ください。	
⑤使用前には、必ずねじれや折れた箇所がないかご確認ください。	
⑥ホースを引っ張って機器を移動したり、ホースを取り付けたままの状態、機器等を移動したりしないでください。	
⑦ホースを鋭利なもので傷つけないでください(梱包開梱時含む)。破損の原因となります。	
⑧配管時は、万一の場合に備えホースが破損しても、人体や周囲の設備(電気設備等)に影響が及ばないように配慮してください。	
⑨排水口からの鼠害(そがい)には十分留意してください。	
⑩塩ビ管用接着剤使用の際、塩ビ管用接着剤を接着箇所以外の部分に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。	
⑪ホースや部品、塩ビ管用接着剤の近くで焚き火やタバコなどの火気を扱わないでください。 ※類焼する恐れがあり、火災の原因となります。	
①ホース切断	
●施工時の周囲温度は、0℃～50℃以外で行わないでください。 ※製品の割れ、硬化、軟化の原因となり、危険です。	
●切断および施工時は安全な足場を確保してください。	
●ホースの切断時は、ホースを傷つけないように刃物の取扱いに十分注意してください。 ※ケガをする恐れがあり、危険です。	
●ホースの切断面が直角でないと、接着不良の原因となります。ハサミまたは、カッターナイフ(電工ナイフ)で斜めにならないように切断してください。	
●切断時、ホースの内管が変形しないように、また芯線がはみ出さないように切断してください。	

取扱いについて

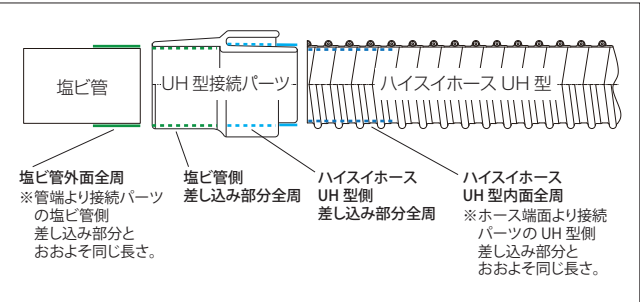
施工の前に必ずお読みいただき、正しく施工してください。

一般排水用（無圧排水）

ハイスイホース UH型 / 専用の接続パーツ

②ホース（塩ビ管）と部品の接着

- 塩ビ管用接着剤を、ホース内面全周（塩ビ管外面全周）とハイスイホース専用の接続パーツの差し込み部分にムラなく塗布し、ホースをしっかり部品の奥まで差し込んでください。塩ビ管用接着剤塗布時に、塊状にならないように注意してください。



- ホースと部品の間に芯線がはさまってしまうと、水漏れの原因となりますので、注意してください。
- 接着部分の内外面ともにノリダレがないかを確認し、ある場合はウエス等で取り除いてください。
- 接着加工時は換気に十分に注意してください。
※気分が悪くなったり、中毒を起こす恐れがあります。

③ホース取り付け方法

- 配管は常に下り勾配で取り付けてください。
- 水漏れや逆流の原因となるため、配管の途中で山越えやたるみを作らないようにしてください。
- 座屈の原因となりますので、ホースの最小曲げ半径は外径の3倍以上で施工してください。

④使用開始

- 使用は塩ビ管用接着剤が完全に硬化してから開始してください。

■点検・検査について

- ①日常使用前に外観検査（外傷、硬化、軟化、変色、変形など）を必ず実施してください。
- ②ホースの寿命は使用条件、環境などに大きく影響します。ご使用中は、必ず1ヶ月に1度定期点検を実施してください。
- ③日常点検、定期点検で次のような異常が認められた場合は、直ちに使用を中止し、新しいホースと交換してください。
 - 接続部品附近での異常…局所的な伸び、膨れ、湾曲、漏れ
 - 外傷の有無…外面のキズ、補強線の割れ、ひび割れ
 - ホースの異常…つぶれ、縮み、変色、変形、折れ、内面の膨れ、内面と外面の剥離
 - その他著しい劣化…硬化、膨潤、ひび割れなど

■使用温度条件

0℃～50℃

エアコン部材を選ぶ

エバックドレンアップホース EDU型	P.25
断熱ドレンホース NDH型	P.29
断熱ドレンホース 接続パーツ NDH型・UDP型	P.30
断熱ドレンホース NDH型 接続パーツ付	P.33
断熱ドレンホース YDH型	P.35
ドレンホース TFD型・FD型	P.37
エアコン用関連パーツ	P.37
取扱いについて	P.41